

おばなざわ 市議会だより

Obanazawa City Council NEWS

123号

令和6年11月1日 発行



観光客をおもてなし

銀山茶会

玉野小学校

9月定例会

9月定例会	2
決算特別委員会	4
分科会報告	6
特集「はじめての意見交換会」	8
一般質問	9
請願・傍聴者の声	15
特集「玉野小学校」	16

特集

玉野小学校

銀山茶会



10月10日 玉野小学校の5・6年生26名による「銀山茶会」が開催されました。年間を通じた学習で茶道を学び、この日は子供たちが作った上ノ畑焼の茶碗でお茶がふるまわれました。ふるさと学習の一環で、観光客にお茶をふるまうことで地域の魅力や日本文化を多くの人に発信することが目的です。



それぞれに担当する席があり、お菓子やお茶を最適なタイミングで提供できるように目を光らせていました。



恥ずかしがりながら接客してくれる姿がかわいい。自作の茶碗もすごい。



担任の先生の コメント

お茶会には、これまで話したことがない人に声をかけるという刺激があり、相手への接し方を学ぶことができます。観光客の方に声をかけることに不安があったと思いますが、練習してうちに慣れていき、本番ではしっかり対応できていました。子どもたちの成長を感じます。



あ と が き

尾花沢市議会として長年の懸案であった「議会と市民の意見交換会」がいよいよスタートしました。新しいページが開いたと言ってもいいかと思えます。議会だよりの行政調査に行くと、必ず出てくる事は「住民との意見交換を大事にしたい」とか「住民の声をなるべく多く取り入れた議会報にしたい」との意見ですが、尾花沢市議会と市民とのキャッチボールが今後どうなっていくのか楽しみです。

〔伊藤 浩〕

令和5年度決算

主な財政指標

1. 実質公債費比率（決算年度までの3か年平均）

令和5年度	9.00%
令和4年度	8.10%
前年度比較	0.90%

※一般会計等が負担する公債費及び公債費に準ずるものの標準財政規模に占める割合を表したもので、前3か年の平均値を用いる。起債の許可制限に関する指数（普通会計＋公営企業＋一部事務組合）です。

- 18%以上になると起債許可団体となり、公債費負担適性化計画作成を策定し、公債費負担の改善に努めなければなりません。
- 25%以上になると一般単独事業等にかかる地方債の発行が制限されます。
- 35%以上になるとほとんどの地方債の発行が制限されます。

2. 将来負担比率

令和5年度	31.0%
令和4年度	44.7%
前年度比較	▲13.7%

※市が将来負担しなければならない債務が、標準財政規模に対してどのくらいあるかを表したものです。

3. 地方債現在高

令和5年度	114億7,256万円
令和4年度	118億6,409万円
前年度比較	▲3億9,153万円

※地方債とは、地方公共団体が財政上必要とする資金を外部から調達することによって負担する債務で、その履行が一般会計年度を超えて行われるものをいいます。地方債現在高とは、特定資金公共投資事業債を除いた地方公共団体の借入額をいいます。

4. 積立金現在高（※普通会計の基金残高）

令和5年度	37億2,509万円
令和4年度	32億941万円
前年度比較	5億1,568万円

※積立金現在高とは財政調整基金（使途は制約されず、財源不足の時に、年度間の不均等を調整する為の基金）とその他の目的基金（特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て又は定額の資金運用する為に設けられる資金又は財産）の現在高のことです。

5. 財政力指数（3か年平均）

令和5年度	0.28
令和4年度	0.28
前年度比較	0.00

※基準財政収入額を基準財政需要額で割った値。指数が1を超える場合は、財源に余裕があり普通交付税が交付されない団体となります。

6. 標準財政規模

令和5年度	66億1,909万円
令和4年度	66億3,667万円
前年度比較	▲1,758万円

※市の一般財源の標準規模を示すもので、地方公共団体で通常収入されと考えられる経常的一般財源の規模を示す指標のことです。



財政健全化判断指標のうち実質公債比率が9.00%で前年度と比較し0.9%増加しました。起債許可制限のかかる指数25%を下回っています。将来負担比率は、前年度と比較し13.7%低減し31.0%で、目安の350%を大きく下回っ

ています。地方債現在高は、3億9,153万円減少し114億円7,256万円となっています。普通会計基金積立金は、前年度と比較し5億1,568万増加し37億2509万円です。これからも健全な財政運営が求められます。

全会一致で認定

承第7号	令和6年度尾花沢市一般会計補正予算（第3号）の専決処分の承認について
認第1号	令和5年度尾花沢市一般会計歳入歳出決算認定について
認第2号	令和5年度尾花沢市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
認第3号	令和5年度尾花沢市簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について
認第4号	令和5年度令和5年度尾花沢市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
認第5号	令和5年度尾花沢市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
認第6号	尾花沢市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定について
議第47号	令和6年度尾花沢市一般会計補正予算（第4号）
議第48号	令和6年度尾花沢市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
議第49号	令和6年度尾花沢市介護保険特別会計補正予算（第1号）
議第50号	令和6年度尾花沢市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第1号）
議第51号	令和6年度尾花沢市簡易水道事業会計補正予算（第1号）
議第52号	令和6年度尾花沢市農業集落排水事業会計補正予算（第1号）
議第53号	尾花沢市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
議第54号	尾花沢市医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第55号	山形県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について
議第56号	字の区域及び名称の変更について
議第57号	災害対応特殊救急自動車購入契約の締結について
議第58号	尾花沢市教育委員会委員の任命について
議第59号	人権擁護委員の推薦について
議第60号	令和6年度尾花沢市一般会計補正予算（第5号）
議第61号	令和6年度尾花沢市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
議第62号	尾花沢市監査委員の選任について

決算額（歳出）の一覧	
一般会計	139億8,656万円
国民健康保険特別会計事業勘定	20億4,822万円
国民健康保険特別会計（中央診療所施設勘定）	3億8,341万円
簡易水道特別会計	2億7,301万円
農業集落排水事業特別会計	9,132万円
介護保険特別会計	19億6,599万円
後期高齢者医療保険特別会計	2億3,326万円

市債（借金）と基金（預金）の状況	
人口:13,677人（令和6年9月1日現在）	
市債（借金） 114億7,256万円 市民一人当たり 83万8,821円	貯金
基金（貯金） 42億8,821万円 市民一人当たり 30万9,148円	借金
	令和4年度対比 3億9,152万円の減
	令和4年度対比 5億9,469万円の増

定例会のあらまし

9月定例会は9月5日から9月26日まで22日間開かれ、令和5年度決算の審議が行われました。また、令和6年度補正予算9件、条例の制定2件、広域連合の規約の一部変更1件、名称の変更1件、契約の締結1件、教育委員会委員1名の任命と監査委員1名の選任し、また人権擁護委員の1名を推薦しました。請願1件については継続審査としました。

令和5年度一般会計・特別会計をチェック！

予算は有効に使われたか？

総括質疑 12名

議長（菅野修一）と
決算特別委員長（和田 哲）は、
役職の立場上質疑できません。

防災行政無線事業

【菅野喜昭】

Q 戸別無線機の設置51件は、主にどの地区か。また、今までの設置状況は、どこの地区に何件設置したか。

A 令和5年度の設置件数の内訳は、左の表の通り。土砂災害警戒区域や浸水洪水想定区域、がけ地区など、災害発生時に危険が想定されている区域に住んでいる世帯に貸与している。

	令和5年度設置	総 数
尾花沢	25	99
福 原	1	39
宮 沢	9	45
玉 野	3	28
常 盤	13	42
合 計	51	253

地域安全克雪方針 （案）策定業務委託

【高橋隆雄】

Q 地域安全克雪方針（案）策定とは。

A 地域安全克雪方針の策定により「雪国の暮らしを明るくする条例」の見直しを目指すもののほか、副次的効果として除雪事業への国庫支援金がある。市民アンケート等による方針案をもとに、除雪支援組織の設立も含め3年間で策定するものである。



ふるさと暮らし 応援事業

【鈴木田美子】

Q 令和4年と比較し、決算実績は約1700万円の減。特に新築住宅等助成事業申請が減り、空き家契約と改築が増えてきている。空き家活用は評価すべき点である。それぞれの事業の比重の見直しは。

A 物価高騰の影響があると思われるので動向を見ていく。

老人福祉事業

【安井一義】

Q 地区で実施の敬老会事業支援で会場への移動用車両の要望は無かったか。また、市長への参加要請やそれらの今後の対応は。

A 送迎の要望はなかった。要望があれば今後検討する。市長の賀詞伝達は、出来るだけ参加した。

放課後児童クラブ

【青野隆一】

Q 利用対象児童について、条例では6年生まで申込受付では1〜4年生までとなっているが、どちらが正しいのか。誤解を招かぬようにすべきだ。

A 6年生までの利用希望者は全員受け入れている。誤解を招かないような方法を今後検討したい。

6次産業化総合 支援事業費補助金

【星川 薫】

Q 尾花沢すいかブランド推進事業の尾花沢市特産品開発事業費補助金による実績は。

A 令和5年度は「スイカモンブラン」や「スйкаチョコ」などのスイーツの開発研究に取組んだ。については、市内菓子店において販売していただいております。好評である。「スйкаチョコ」も同じく市内菓子店において冬期間限定で販売を予定。



販売中のスйкаモンブラン

市遊休農地リフレッ シユ&アクション事業

【畑中和恵】

Q 当初予算では100万円だが15万円しか使われていない。遊休農地を増やさないためにも県事業のほか、市単独の事業を検討してはどうか。

A 要望量も増えている。県事業の採択されなかった場合の救済的な措置として要件を緩和するなど、新年度予算要求に向けて市独自の支援策を検討していく。



市内の遊休農地の様子

ひとり親家庭等 就学奨励費補助金

【土屋範晃】

Q 実績は2名だが、ひとり親家庭の子で小・中学校へ就学した人の総数は。また、審査基準の緩和や昭和53年施行時から現在までの物価や初任給等の伸びを考慮して補助金額を増額してはどうか。

A 総数は16名であり、補助対象者が2名だった。審査基準の緩和や増額については、状況を精査しながら今後検討したい。

初任給	昭和53年	令和元年
女性高卒	8万2000円	16万4600円
女性大卒	9万9900円	20万6900円

※ 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」より

R5のひとり親家庭の就学者	16名
うち、補助金の対象になった者	2名
補助金額(昭和53年施行時より)	1万円

シルバー 人材センター

【大類好彦】

Q 会員の減少や就業機会の減少などで運営に大変困っている。シルバー人材センターの支援をどう考えているか。

A 昨年度は、年度当初から850万円の補助金を交付した。今不足している花笠作りなどサポートしている。定年延長で65歳まで働く人が多い中、会員が思うように集まらない現状にあると認識している。市としては、伴走支援に力を入れていきたい。



おもたか奨学金基金

【菅藤昌己】

Q おもたか奨学金基金の未収金について。また、貸付から給付制度にしてはどうか。

A 現在、現金3774万円、貸付金1028万円、未収金296万2千円である。業務委託などを行い、償還に向けて努力する。貸付から給付型については、検討課題である。

学校給食費の 公会計化

【鈴木 清】

Q 文部科学省は昨年8月に、給食費の学校徴収から、自治体で徴収する公会計化を早急に進めるよう教育委員会に通知しているが、どう考えるか。

A 教職員の負担軽減につながることから、令和9年度に公会計化に踏み切りたいと考えている。



機能別消防団

【伊藤 浩】

Q 機能別消防団の状況が実績報告書に掲載されていないが、現状はどうなっているのか。また増員しなければならない集落はないのか。

A 昨年度の実績は48名であったが、今年度市役所内で10名の機能別消防団員が組織されたのを含め、現在の人数は65名となっている。各部の消防団員を見ると、定数に満たない集落もあるので今後とも広く募集していく。

第2 分科会

福祉・農業
産業・道路
保健・医療など

9月17日～19日
(市役所3階 防災研修室1)

委員の紹介

委員長：高橋 隆雄
副委員長：鈴木由美子
大類 好彦
伊藤 浩
鈴木 清
菅野 喜昭
菅藤 昌己

決算を徹底審査



子育て世代が夢を持てるよう、支援内容の充実についての検討を要望した。

健康増進課

出産・子育て応援交付金

福祉課

病児・病後児保育

施設の賃貸料について詳細な説明を受け、これを了承し、さらに安心して子育てが出来る環境を整備されるよう要望した。

農林課

鳥獣被害防止対策



設置された熊用の罠

協議会補助金について詳細な説明を受け、猟友会会員の高齢化などから、新たな若手会員の確保につながる支援に努められるよう要望した。



プレミアム商品券ポスター

商工観光課

プレミアム商品券発行

事業費について了承し、プレミアム率や発行枚数を精査しながら、引き続き支援を続けられるよう要望した。

建設課

不良住宅除去促進事業

不良住宅除却促進事業補助金について詳細な説明を受け、補助金が多くの方に活用されるよう、制度の検討を要望した。

環境エネルギー課

簡易水道（特別会計）

石綿管の老朽化による漏水について、長期的な視点で計画的な布設替工事を推進されるよう要望した。

特別会計

中央診療所

歳入、歳出ともに詳細な説明を受け、市内唯一の公的医療機関としての役割を果たすために、検査体制の充実および医療人材の確保に努められるよう要望した。



地域医療を担う中央診療所

第1 分科会

税金・財政
くらし・教育
防災・消防など

9月17日～19日
(市役所3階 大会議室)

委員の紹介

委員長：安井 一義
副委員長：青野 隆一
菅野 修一
星川 薫
和田 哲
畑中 和恵
土屋 範晃

総務課

本市の課題解決

職員の研修費について詳細な説明を受け、本市の政策課題の解決に向け、今後も積極的に取り組まれるよう要望した。

総合政策課

移動市役所



まるだしまつりに登場した移動市役所

ワンボックスカーを活用した移動市役所の実証運行の実績をもとに、引き続きデジタル技術を活用した市民サービスの向上に努められるよう要望した。

財政課

健全な財政運営

実質公債費比率、将来負担比率等の主な財政指標について詳細な説明があり、これを了承した。

市民税務課

地域の公共交通

市営路線バス運行業務の委託料と利用状況などの詳細な説明を受け、今後も、地域の公共交通のあり方や利便性の向上に向けた見直しを要望した。

消防本部

火災現場での熱中症対策

火災発生状況及び出動件数について説明を受け、近年の夏場は異常な暑さであることから、火災出動時の水分補給等の対策を講じられるよう要望した。



安全のためにぜひダウンロードを！

防災危機管理課

IP無線・防災アプリ

IP無線機の賃借料について説明があり、これを了承した。また、防災アプリについては改善し、より多くの市民に周知を図り活用されるよう要望した。

社会教育課

地域コミュニティ

地域活性化事業におけるチャレンジ事業の制度内容の周知や、活用団体の実績の紹介など幅広く情報発信されるよう要望した。

こども教育課

物価高騰と学校給食

学校給食費の光熱水費及び賄材料費が、昨今の物価高騰による影響を受けた説明があり、今後も、安全安心な給食提供について要望した。

定住応援課

ふるさと暮らし応援事業

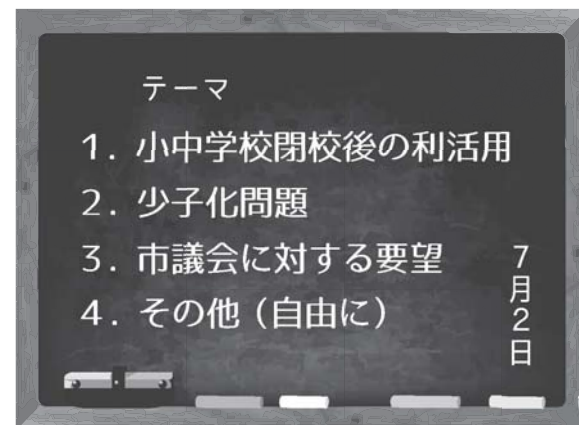
年々増加している空き家バンクの活用は、移住対策として有効な手段であり、さらに関係課と連携し、取り組みを強化されるよう要望した。

はじめての意見交換会 in 福原地区



あらまし

尾花沢市議会の広報広聴委員会は、「市民と自由に情報及び意見交換する場を設置し、市民の参加の推進」をはかるために、7月2日に福原地区公民館において初めての意見交換会を開催しました。参加者は区長、民生委員、議員を含む28人。テーマは左の黒板の通りですが、終始和気あいあいと市民の皆様から幅広い視点で意見・要望が出されました。この内容を受けて尾花沢市議会は市政に反映させていきます。



1. 主な質疑

廃校利用の事例は

Q 廃校を活用している事例があれば紹介してください。

A 総務文教常任委員会の行政調査での鳥取県八頭町のコミュニティ複合施設を説明。（カフェやショップ、ワーキングスペースなど地域と一体となった活用事例です。）

請願の説明

Q 地区から2件の請願を出しました。採択されましたが委員会では全会一致ではありませんでした。請願者自らが説明できませんか。

A 「議会または委員会には必要に応じて紹介議員からの請願趣旨の聴取及び請願提出者の趣旨説明の機会を設けることができます。」としていますので、今後検討させていただきます。

議会だより

Q 毎回楽しく読んでいます。一般質問は、議員と市長のやり取りがもっとわかるよう記事にしていきたい。

A スペースの都合もありますが工夫していきます。

2. テーマに対するご意見・ご要望

福原中学校は新しく、建設費の償還が残っている。

子どもが少なく、高齢者が多くなる。畳の部屋があれば一緒にあそぶことができる。

学校がなくなると集まる場所がなくなる。高齢者しか居なくなるので、みんなが集まれるカフェがあるといい。

地区公民館の移設やコミュニティセンター化する。

大石田町のような高齢者福祉施設にしていただきたい。

地区の住民だけで利用するだけでは広すぎる。

福原工業団地の企業の活用ができないか。



地区の避難所になっている集落公民館の屋根の雪が隣の民家にいくため苦労している。屋根融雪は補助の対象にならないため、小学校への移設も必要と考える。ただし雨の音でうるさいことや寒さ、トイレの改修などが整っていないなどの課題がある。

地方創生アドバイザーや企業振興室などが企画し特化した事業を先行する必要があるのではないか。

起業したい人を募集してはどうか。

その他

道の駅が一時避難所となっているが使いづらい感じがする。最終避難所は福原中学校となっているが集落公民館などの近いところが良いという思いがある。

名木沢生涯スポーツ交流センターは避難所としても整備されており高齢者も子供たちも利用している。

皆さんの声をお聞かせください！

意見交換会で希望の地域、団体に出向きます。議会事務局（☎ 22-3755）にお問い合わせください。

広報公聴委員のひょうと
第1回の議会報告会を福原地区公民館にて開催しました。初めての開催で緊張のなか皆さんからは、なかなか意見が出まさんでしたが、後半になって議題に捉われず活発な意見が出され、第1回としては、まずまずの意見交換会に成ったと思います。小さな一歩ではありますが、私たち議員にとっては大きな第一歩であると考えます。今後も各地区で開催していきたいと思しますので、議員の皆さんにご相談ください。（大類 好彦）



ほしかわ 星川 薫 議員



実行力が重要だ



答

住宅が建築されることにより、今まで雪を押すことが出来ていた場所に雪を押すことが出来なくなってしまうことも考えられる。地域の区長さんや除雪作業を実施しているオペレーターなどからお話を伺い、現在、雪押場としているところの中で、必ず雪押場として



借用している雪押し場

問

区画整理地内の雪押し場の確保

答

長期借用も視野に

統合小学校建設に伴い各区画整理地内には、毎年数件ですが住宅が建築されている状況である。これから先の事を考えれば、自治会等における雪押場の確保も困難になることが予想されることから、市が緑地として土地を購入し、雪押し場の確保を図るべきでは。

確保しておかなければならない所の洗い出し作業を行いながら、確保の方法などについて検討を進めていきたい。

問

区画整理地内の雪押し場の確保



すずき ゆみ こ 鈴木由美子 議員



質問に対して
解りやすい答えが
欲しい！



答

引き続き行う

問

「R347号交流セミナー」の開催を、5回の節目で終了したとのことだが、それに代わる企業間交流はあるか。工業・製造業が少ない本市では、あらゆる企業が集結しなければと考える。今後宮城県大衡村に大型企業が誘致されるので、様々にチャンスが到来しているのでは。

答

「おおさき産業フェア2024」へ参加検討し、企業の交流とマッチングを期待している。

問

外国人労働者が増えつつある。現状把握と市の受け入れ体制や環境整備、国際交流協会の考えは。

答

市内企業に勤める外国人対象の「日本語教室」を実施したい。

問

デジタル人材育成支援事業の一環として、北村山高校の「やまがたA1部」の活動支援がある。存続のため、働きかけの状況は。

答

山形県へ重要事業要望活動中である。



おおさき産業フェア

どうする! どうなる? 尾花沢

9人の議員は
こう質^{ただ}した!

9月定例会 一般質問

星川 薫	① 区画整理地内の雪押し場の確保 2) コンパクトシティの実現 3) 小水力発電の実現
鈴木由美子	1) 市民の声は反映されているか 2) 災害時に迅速に対応できる組織体制 ③ 政策の柱1 産業振興 4) 全国花笠マラソン大会 5) 地方創生推進アドバイザー事業
高橋隆雄	① 大雨災害に対する対応 2) 観光の誘導と花笠高原エリア 3) 地域コミュニティの強化
伊藤 浩	① 農業を取り巻く諸問題 2) 7月大雨災害の復旧状況
青野隆一	1) 人口減少対策の戦略は何か 2) 尾花沢市重要要望活動の課題 ③ 徳良湖周辺緑地造成工事 4) 小・中学校の統合
土屋範晃	① ふるさと納税 2) 市内経済の活性化 3) 補助事業の見直し(事業整理)
鈴木 清	1) AI デマンド交通の実証実験 2) 公立保育園の現状と課題 3) 「きこえはっきり事業」の拡充を ④ PFAS(有機フッ素化合物)の検査
安井一義	① 旧パレットスクエアの進捗状況 2) 災害時などの地区名表示基準 3) 農地の地域計画作成状況と今後の進め方 4) 高齢者の力を引き出す活動の創作
菅藤昌己	① 果樹や伝統野菜の栽培振興と道の駅直売所の年中販売計画 2) 鳥獣対策 3) 災害対策

○囲み数字は本文に掲載



たかはし たかお 議員
高橋 隆雄 議員



構造物の
老朽化も原因の
一つか？



問 護岸等の点検・補強が必要では

答 維持管理対策を重要と捉える

問 被害を防ぐために護岸等の点検・補修補強やそれに対する設計が重要と考えるがいかがか。また、災害時の初動時対応等、避難指示や避難誘導、災害時職員初動マニュアル等、再検討し今後の起こりうる災害に備えるべきではないか。

時初動体制を検証し、この度の経験を踏まえ、より実効性の高い災害時初動マニュアルのブラッシュアップを行い初動時対応や組織の体制強化に取り組んでいく。

答

河川の巡視・点検による維持管理対策を実施し災害発生の未然防止に努めていく事が重要と考えているが、当面は地区と連携した情報共有などを図りながら維持管理に努めていく。また、令和7年度尾花沢市重要事業要望においても、5河川7箇所^{しんせつ}の河川流下能力向上や持続化対策として土砂浚渫・支障木撤去の促進を国に要望しているところであり、今後も引き続き課題解決に向け取り組んでいく。また、災害



大雨により崩壊した河川構造物

問 今年度の畑地化促進事業は

答 昨年度比で2倍以上の実績

問 今年度の畑地化促進事業の申し込みが大幅に増えたと聞いている。やはり、水張りを行おうとしても、実際には無理な圃場が増えている事が背景になっていると考える。水張りの実施期限が令和8年までとなっているが畑地化促進事業もこれと並行し、同年まで実施すべきと考える。

今後も継続するように国に要請すべきである。

答

今年度の要望調査では、173経営体から348haの水田について申し込みがあり、昨年と比較すると約2倍を超える申請状況となっている。昨年の募集期間が制限された事や、水張りの5年ルールの判断が影響したと考えている。畑地化事業に該当した農地は実施後



いとう ひろし 議員
伊藤 浩 議員



この事業が終了した後の農地がどうなるのか。心配だなぁ



事業に内定した圃場



つちや のりあき 議員
土屋 範晃 議員



市長と当局の
寄附増額有言実行の
取組に敬意



問 ふるさと納税の見通しは？

答 約3億3千万円の増額見込

問 サクランボ不作のほか、田畑も豪雨災害に見舞われた。ふるさと納税への影響や寄附額の見通しは？

答

サクランボは出荷量の大幅減により、約6千4百件が未発送。代替品として「ラ・フランスとリンゴのセット」を届ける予定。寄附額は、米や銀山温泉宿泊助成、スイカなどの返礼品が伸びた影響で昨年同期比の145.6%となっている。当初予算の13億4千万円に対し、3億3千万円増の16億7千万円を見込んでいる。

問

答

主な返礼品内訳は？
農産品91.4%、畜産品2.6%、食品2.2%である。

問

市内の販売農家の就業人口は、8割以上が60歳以上である。ふるさと納税は、市内産業の活性化にも寄与すると考える。天候不順や今後の農業の担い手減少を考慮し、長期保存が可能なアイスなどの加工食品や、未参入分野の工業製品、労務サービスなどの返礼品を開発してはどうか？

答

二丁を踏まえつつ、新たな返礼品も増やしていきたいと考えている。



あおの りゅういち 議員
青野 隆一 議員



入札や活用方法、
雑草対策を
見直すべきだ！



徳良湖緑地工事に雑草茂る

問

答

工事の割合が多い造園工事とされたため、市内業者では3社に満たず、住所要件を北村山管内まで拡大した。

問

答

問

答

問 2年間で入札した業者は、市内と市外の2社だけで、今年は東根市の業者が落札した。なぜ市内の土木業者が参加できないのか。

答 地方自治法施行令や市の財務規則などの法令に基づいている。

問

答

問

答

問 地元土木業者が入れない？

答 造園工事のため市外業者へ

2年間で入札した業者は、市内と市外の2社だけで、今年は東根市の業者が落札した。なぜ市内の土木業者が参加できないのか。

問

答

問

答

問

答



菅藤 昌己 議員



『幸せは喜び上手な人に行く』…私の好きな川柳何事にも喜んで。



冬期間の道の駅は、ハウス栽培の
果樹については、サクランボや山
ぶどう、ブルーベリーなど作付面
積は少ないが、産直やふるさと納税、
贈答用に生産されている。主産地に
比較し積雪量も多いので、樹木の維
持管理技術などが課題となっている。
市場における評価や関係者から意見
を聞き、果樹振興の方策を探ってい
きたい。



たくさんの人が集う道の駅

問 果樹と伝統野菜の現状と振興を
答 果樹の振興対策と伝統野菜の後継を進める
伝統野菜の現状と果樹振興、
冬場の道の駅の対策について。
伝統野菜は、南沢カブと牛房
野カブがある。栽培面積も少
なく営農目的での栽培には、至って
いない。特に、牛房野カブについて
は、かつて焼き畑農法で生産してき
た経過がある。後継について、市が
支援していくことも必要である。

問 果樹の振興対策と伝統野菜の後継を進める
答 果樹の振興対策と伝統野菜の後継を進める
葉物や漬物などの加工品乾物が多く、
売り上げも落ち込む時期である。販
売の年間計画については、指定管理
者や生産部会などと会議で議論して
いきたい。



鈴木 清 議員



PFASや
水知る土知る
人ぞ知る



問 PFASの健康リスクはないか

答 様々調査はあるが、十分な知見は無い

問 河川・水道水までPFAS
(有機フッ素化合物)が検出
されており、社会問題となっている。
PFASの検査を9月まで報告を求
めているが、本市の検査結果はどう
なっているか。

知見に基づく基準値等の検討が進め
られていると聞いている。その動向
を注視すると共に、安全、安心な水
道水の提供に努め、検査結果をお知
らせたい。

答 報道によるとWHO(世界保
健機関)は「PFASは発がん
性物質である」とされているが法
に基づく水質検査の必要な51項目認
定には含まれていない。9月下旬に
はPFAS検査の結果が出る予定。

問 PFASの健康への影響は
内閣府食品安全委員会の評
価書案で、海外研究の事例をどう認
識し、市民に知らせていく考えか。

答 PFASがどの程度体に入
ると影響が出るのかは、まだ
十分な知見はなく、国際的な様々な

水道水におけるPFASの基準値

単位:NG(ナノグラム)

PFASの種類	PFOS	PFOA
デンマーク (2021年から)	2NG	2NG
アメリカ	4NG	4NG
ドイツ (2028年から)	PFAS 4 種類合計20NG	
日本	合わせて50NG	

請願1件 「日米地位協定改定の議論を」

件名	請願者	紹介議員	付託常任委員会	審査の結果
国民の命を守るために早急に日米地位協定の抜本的改定を求める意見書の提出に関する請願	沖縄を語る会 呼びかけ人 菅野 真治 沖縄に応答する会@山形 代表 漆山ひとみ	鈴木 清	総務文教 常任委員会	継続審査

議場の室温設定は何度に
なっているか。(半袖では寒い
位に感じた)

メモを取る際に不便なので、
傍聴席に卓の付いた椅子を要
望したい。

議員側質問、当局側答弁が
聞き取りにくい場面が多いと
感じた。

質問に尾花沢愛が感じられ
感動の議会でした。真剣な議
会があつてこそ市の発展が期
待できます。

傍聴に来た方の感想



安井 一義 議員



老いも若きも
みんなで街づくり
畑づくり!



問 パレットスクエアの進捗は
答 跡地の活用方法は研究中
施設利用の解約後の話への状
況及び利活用のための計画等
は具体的にどのようなになっているの
か、また市営バスの発着場としての
利用は今後どのように考えているか。
近隣住民の意見の聞き取りや雪押し
場などでの活用等は検討されたか。
土地については購入する方針を令和
4年1月に議会に示し、土地
を購入し活用を図っていくこ
とで話し合いを進めている。

問 待合所等は敷地の一部をお借りし
プレハブ等の設置で調整している。
トイレに関しては尾花沢タクシーさ
ん社屋の利用をお願いしている。解



プレハブを設置した待合所

体途中での雪押し場等の利用は出来
ないと考えている。今後解体計画が
出た中で検討していく。利用につい
ては市所有となつてからと考えてい
る。